

部局名	産業活力部	所属名	八千代ふるさとステーション	所属長名	滝口 孝一	電 話	488-6711
-----	-------	-----	---------------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード		3627		事務事業名称		ふるさとステーション運営事業						短縮コード		経常	3627		臨時
予算区分		会計	01	一般会計		款	06	農林水産業費		項	01	農業費		目	08	ふるさとステーション費	
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代ふるさとステーションの設置及び管理に関する条例 八千代ふるさとステーション定期利用者会									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																	
やちよふれあいの農業の郷計画として，市内産農産物の紹介や，研修の場として八千代ふるさとステーションが開設された。 同時に，農業体験と各種イベント等を実施し，農業生産者と都市住民とのふれあい促進を図るため，各テナントの責任者で組織する八千代ふるさとステーション定期利用者会を設けた。																	
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	6本の柱（章）		06	第6章産業活力都市をめざして							
収穫体験の関心は益々高まる見込みである。							大項目（節）		01	第1節農業							
							中 項 目		01	1. 農業							
							小 項 目		05	(5)市民とふれあう農業の推進							
							細 項 目		01	①市民と農家との交流促進							
実施計画の計画事業																	
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民及び利用者						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 各体験教室で農業体験，イベント等で八千代産の農作物・特産物の紹介及び販売。						
	※平成24年度に計画していること： 前年事業に引き続き，さつま芋，そら豆，じゃがいも，枝豆等の収穫の農業体験及び開設記念まつり，秋の収穫祭等のイベントを計画						
意図 （何を狙っているのか）	1．農業及び自然との触れ合い体験が出来る 2．八千代の農業を知ってもらう 3．八千代市を知ってもらう						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	利用者数（レジ通過者の人数）	人	737,324	800,000	683,928	700,000
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	各種農業体験教室数	回	7	11	8	8
	指標 2	各種イベント数	回	3	4	4	4
	指標 3						
成果指標	指標 1	教室参加延べ人数	人	14,672	9,500	11,465	9,800
	指標 2	農業関連イベント時の来館者延べ人数（レジ通過者の人数）	人	24,083	24,000	20,379	22,000
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

